

令和3年度第2回図書館協議会 会議録

1 日 時 令和3年11月18日(木) 15時30分～16時45分

2 場 所 伊勢図書館2階視聴覚室

3 出席者

委員 武久隆弘 (早修小学校)、 濱口憲子 (伊勢宮川中学校)
 竹内勇夫 (みややま保育園)、 伊東明子 (宇治山田商業高等学校)
 竜田和代 (伊勢市女性団体連絡協議会)、 岡野裕行 (学識経験者)
 鬼藤千代子 (学識経験者)、 平井佳代子 (学識経験者)
 村下陽子 (学識経験者)、 山本有紀子 (学識経験者)
 山崎明彦 (学識経験者)

事務局 井辺雅之 (伊勢図書館館長)、 谷口康雄 (小俣図書館館長)
 山口真司 (社会教育課長)、 阿部暖 (社会教育課課長補佐兼係長)
 山本実咲 (社会教育課主事)

4 概 要

(1) あいさつ (伊勢市教育委員会事務局社会教育課長 山口真司)

(2) 報告事項

令和3年度上半期利用状況及び事業実施報告

質疑応答

委員	貸出冊数と貸出人数について、例えば小俣図書館の本を予約して伊勢図書館で受け取った場合、どちらの館の統計となるのか。
伊勢館長	伊勢図書館で受け取った場合、伊勢図書館の貸出冊数と貸出人数にカウントされる。予約件数は小俣図書館での件数となる。
小俣館長	伊勢図書館で借りた本を小俣図書館で貸出延長すると、延長した回のは小俣図書館の貸出となる。 (補足：図書館システムを使って処理した館のカウントとなる)
委員	伊勢図書館でのあかちゃんえほんのじかんについて、保健師さんが来る回は参加人数がぐっと増えている。保健師さんのことは事前周知しているのか。
伊勢館長	お知らせしている。保健師さんは育児のワンポイントアドバイスをしてくれたり、個別に相談できる時間があったりすることから、参加は多くなる。
委員	小俣図書館での出張おはなし会を見ると、保育園での実施がないが、依頼すれば実施は可能か。また、費用面はどのようなものか。
小俣館長	保育園も可能なので、お声がけ、ご相談ください。(別紙参照)
伊勢館長	図書館の出張おはなし会は、費用はまったくいただいておりません。
委員	0～5歳までの子どもがいるが、それぞれの年齢に合わせておはなし会の内容も変わってくるのか。内容は絵本の読み聞かせか。
小俣館長	その年齢に合わせた絵本を選び、手遊びを交えて行う。紙芝居やパネルシアターなども使ったりしている。

委員	私立保育連盟から代表でこの会議に参加している。今度の園長会で会議の報告をさせていただく中で、こういう取り組みがあり保育園も依頼できると紹介させていただいても良いか。
小俣館長	ぜひお願いします。
委員	利用状況を見ると、昨年度よりもおおむね増加している状況であるが、団体貸出の冊数や人数は減っている。どういった理由が考えられるか。去年も似た状況なので、コロナの影響ではなさそうである。
伊勢館長	これといった理由は思いつかないが、団体貸出は小学校の利用が多く、その1回1回の貸出冊数が減少している実感がある。
委員	ブックスタートについて、どのような実施方法か。母子手帳をもらってから図書館の窓口でもらえ、1歳半健診を最後としているのか。
伊勢館長	はい。(補足：母子手帳をもらい、赤ちゃんが産まれてからの実施)
委員	もし里帰りなどによりもらえなかった方がいたら、どこかでもらう機会はあるのか。
事務局	ブックスタートを配布した方には母子手帳に印を押すので、それがない方は未実施ということになるが、それがどなたかという把握はしていない。ただ、配布率としては、98%程度となっている。
会長	絵本の対象年齢の関係もあるが、渡しそびれた方に何歳までなら渡せるなど制限があるのか。
事務局	申し出があれば、母子手帳を確認のうえ、お渡しできる。 (補足：未実施のまま2歳になった子の保護者から相談があり、本の対象年齢の説明をしたうえでお渡しした事例有り)
委員	図書館利用の推進について。学校に図書館だよりを数部いただいているが、教室に掲示する程度でとどまっている。増刷し、保護者配付することは可能か。
伊勢館長	可能です。ぜひお願いいたします。
小俣館長	ご相談いただければ、配布数を調整することもできるかもしれない。
委員	利用者増ということに関連し、駐車場が満車のときがある。この先、伊勢図書館において、隣の福祉健康センターでワクチン接種が行われる曜日を臨時的に休館にしてはいかがか。市民視点で考えると、図書館利用とワクチン接種が同時にできるといういい面もあるが、駐車がやはり難しいのでは。
事務局	条例で休館日が定められているので、休館日を変更するためには議会に諮り条例を変える必要がある。他の方法で工夫できることがないか検討させていただく。
会長	図書館だよりを学校に配付しているとのことだが、他はどうか。
伊勢館長	学校のほか支所など約800部お配りしている。 (補足：小学校中学校、各分室、1歳半検診ブックスタート、記者クラブ、三重県立図書館、生涯学習・スポーツ課、玉城町教育委員会)
会長	配布先では「ご自由にお持ちください」といった対応か。

伊勢館長	置いていただけたところについてはそのような対応だと思う。
会長	学校については、児童数分配付するのは大変かもしれない。
委員	児童数も様々なので、内容を見ていいなと思ったものはこちらで増刷させていただく。
委員	中学校でも縮小版で配布させていただけたらと思う。また、増刷について了承を得たことは、校長会で各小中学校に発信したい。
小俣館長	お願いします。

特別整理期間作業報告

質疑応答

委員	小俣図書館における「不明2回以上資料累計」とはどのような意味か。
小俣館長	すべての本をスキャンし確認する作業であるが、蔵書点検の後に点検を繰り返す中で、2回以上なかった状態のことである。
委員	「不明」という状態は、貸し出した本が返却されなかったのか、貸し出した記録はないが蔵書点検の際にどこにあるのかわからないという状態なのか。
伊勢館長	貸し出し記録があれば「未返却」という状態になる。貸出記録もなく蔵書点検時に本そのものもないという状況を「不明」としている。
委員	伊勢病院分室について、ワクチン接種の待合に置いてあった本が分室の本か。
伊勢館長	待合の中でも時間外の出入口寄りにある。現在は本棚に白布をかけている。
事務局	待合にある雑誌は分室のものではない。
委員	病院分室はいつも不明本が多い。コロナが落ち着いてきたら、改めて病院分室の蔵書点検を行うのか。
伊勢館長	蔵書点検は年1回なので、次は来年の6月になる。
委員	年度毎の数字は累計ではなく、この年度で不明となった冊数という理解で良いか。
伊勢館長	はい。
委員	昨年度不明となった本が次の年度に発見されることもあるかと思うが、その場合、この表へ遡って反映させるのか。
伊勢館長	昨年度の数値には反映させない。
小俣館長	表の数が例えば30、26とあれば、それはその年度の点検で不明となった資料の数を表している。後年に発見されたものがあるのかはこの中では追い込めない。ただリストを見てそれから追い込むことはできるが、そういう数え方はしていない。(補足：年度ごとの記録を記したものであるもので、後年に発見されたものをさかのぼって修正することはない)
委員	累計ではないということか。
伊勢館長	はい。今年の点検であるべきものがなかったという、今年の数での不明冊数となる。去年の不明は「蔵点不明」というかたちで処理しているので、今年には含まれていない。

委員	8 ページの結果で、総累計が 10,401 冊あるが、ここの数字は過去の年度も含めた累計冊数か。
伊勢館長	はい。
委員	この表で、例えば 1993 年の 414 冊の不明本が 2000 年で発見されていても、その数字は反映されないということか。
伊勢館長	はい。
委員	そういった冊数の統計はとっているか。
伊勢館長	昨年度以前に不明になった本が、何冊見つかったかという統計はとっていない。
小俣館長	見つかったら、図書館システムで本のステータス（状態）を変え、再度蔵書となることはある。
会長	今年は昨年に比べ利用が高まったことがわかったが、昨年コロナの影響を受けている。一昨年と比べるとどうか。
伊勢館長	伊勢図書館では、一昨年ほどは回復していない。貸出冊数は一昨年（4～9 月）の 213,462 冊に対し今年 173,710 冊、貸出人数も一昨年 60,934 人に対し今年 51,686 人。
小俣館長	小俣図書館も、貸出冊数は平成 29 年に 16 万冊あったが、昨年度は 11 万冊台、今年 12 万冊台となった。貸出人数もずっと 3 万人台だったものが今年 2 万 7 千人台となった。人口減少も影響しているのか各数値は減少しつつあるが、来館者 1 人あたりの貸出冊数は増加していると感じており、来館者の目的性が上がっているのではないかと考えている。
会長	来館頻度を減らすために、1 回あたりに借りる冊数が増えているのでは。回復傾向はあるが、まだコロナ前までは戻っていないということがわかった。ワクチン接種も進んでいるので、今後期待したい。
小俣館長	皆さんにとって図書館の価値が上がるよう努力する。

(3) その他

事務局	<p>出張おはなし会を保育所等の園長会でも PR していただいたり、図書館だよりは学校を通じて家庭への配布も検討いただいたりするなど、ご提案いただきありがとうございます。</p> <p>また、ブックスタートの配布については、引き続き工夫しながら、皆さんに行きわたるようにしたい。</p> <p>駐車場不足の問題については長年の課題であるが、解消する物理的な手段がなかなかない状態で、ご迷惑をおかけしており申し訳ございません。</p> <p>お配りしたチラシについてご紹介させていただく。今年、伊勢出身の詩人である竹内浩三の生誕 100 周年である。伊勢図書館や小俣図書館でも様々なイベントがあるのでぜひご来場ください。</p>
-----	---